

議員提出議案第4号

秩父地域の県立高校4校の存続を求め、皆野高校と秩父高校の統合計画  
に反対し、撤回を求める意見書

秩父市議会会議規則第14条の規定により、次のように提出します。

令和4年10月20日

提出者 秩父市議会議員 笠原宏平

賛成者 秩父市議会議員 金崎昌之

同 本橋 貢

同 高野佳男

秩父市議会議長 堀口義正様

秩父地域の県立高校4校の存続を求め、皆野高校と秩父高校の統合計画  
に反対し、撤回を求める意見書

埼玉県教育委員会は、7月14日、県立高校12校を6校に統合する第2期実施方  
策案を発表した。この計画の中に皆野高校と秩父高校の統合が含まれている。

県域の4分の1の面積を占める秩父地域の県立高校4校は、それぞれの特色と魅力  
を備え地域住民にとってかけがえのない存在となっており、4校の存続を強く求める。

今回の計画では、学科や生徒の学力・進路が大きく異なる皆野高校と秩父高校の統  
合が企図され極めて不自然なものとなっている。秩父地域で唯一、商業を学べる学科  
がなくなることは中学生の進路選択を狭めることになる。

さらに交通不便な秩父地域にあって遠距離通学が困難な生徒や少人数教育を希望す  
る生徒の通える学校として皆野高校は地域にとって重要な役割を果たしてきた。

今回の統合計画で皆野高校が無くなることは秩父地域の教育条件の低下につながり、  
希望しながらも高校教育を受けられない生徒が生まれる心配がある。このような計画  
は、断じて容認できない。

秩父地域の県立高校4校の存続を強く求め、皆野高校と秩父高校の統合計画に断固  
反対する。皆野高校と秩父高校の統合計画は撤回することを強く求める。

以上、地方自治法第99条の規定により意見書を提出する。

令和4年10月20日

秩父市議会議員 堀 口 義 正

埼 玉 県 知 事 様  
埼玉県教育委員会教育長 様

議員提出議案第5号

県立高校再編整備に関する意見書

秩父市議会会議規則第14条の規定により、次のように提出します。

令和4年10月20日

提出者 秩父市議会議員 浅海 忠

賛成者 秩父市議会議員 小櫃 市郎

同 笠原 宏平

同 清野 和彦

同 大久保 進

秩父市議会議長 堀口 義正 様

## 県立高校再編整備に関する意見書

人口減少、少子高齢化の中、県内の生徒数減少から県立高校の再編整備が行われている。直近でも県内の各地域で県立高校の統合が決定しているが、関係自治体との協議を重ねてからの発表ではないため、地元住民や在籍する生徒、保護者等から多くの困惑の声が噴出し、論争となっている。

今般、秩父地域においても「秩父高校・皆野高校」が令和８年度から統合する案が埼玉県教育委員会から示されたが、秩父地域の関係自治体には事前に統合に関する説明など無い中で統合案が公表された。

高校の存在は、将来における地域の街づくりに大きな影響を与える。

今後、埼玉県及び埼玉県教育委員会においては、県立高校の再編整備構想を立案する際、関係自治体と協議の場を設け熟議したうえで構想を提案していくことを強く要望する。

以上地方自治法第９９条の規定により意見書を提出する。

令和４年１０月２０日

秩父市議会議員 堀 口 義 正

埼 玉 県 知 事 様

埼玉県教育委員会教育長 様